

岩手医科大学医歯薬総合研究所医療開発研究部門の西塚哲教授、岩手医科大学外科学講座の岩谷岳准教授のグループの研究成果の論文が発表されました

Early dynamics of circulating tumor DNA predict chemotherapy responses for patients with esophageal cancer

日本遺伝子研究所の
Hypercoolテクノロジー™を
用いていただきました!

▶▶ご紹介します！

岩手医科大学医歯薬総合研究所医療開発研究部門の西塚哲教授、岩手医科大学外科学講座の岩谷岳准教授のグループの研究成果の論文が発表されました。
是非ご覧ください。

この論文では、「デジタル PCR を用いた高感度血中循環腫瘍由来(ctDNA)検査による化学療法後の1サイクル施行後の早期治療効果判定が後の治療効果、奏功期間、予後を正確に予測可能である」ということが示されています。

Early dynamics of circulating tumor DNA predict chemotherapy responses for patients with esophageal cancer. Fujisawa R, et al., Carcinogenesis. 2021 Sep 24;bgab088. doi: 10.1093/carcin/bgab088.

⇒詳細は[こちら](#)

この研究のプライマー・プローブに、日本遺伝子研究所の Hypercool テクノロジー™が用いられています。

Hypercool Primer & Probe 合成

⇒詳細は[こちら](#)

Hypercool Primer & Probe デザイン

⇒詳細は[こちら](#)

西塚哲教授は、抗がん剤耐性・肝臓再生・システム医学を専門にご尽力されています。

医歯薬総合研究所医療開発研究部門のホームページ

⇒詳細は[こちら](#)

岩谷岳准教授は、消化器外科、食道外科、消化器がんに関わる遺伝子異常の研究を専門にご尽力されています。

岩手医科大学外科学講座のホームページ

⇒詳細は[こちら](#)